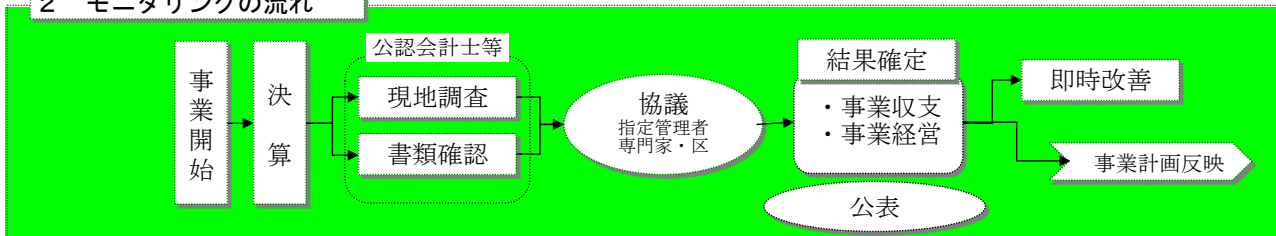


平成30年度 千代田区立九段生涯学習館 経営・財務モニタリング

1 経営・財務モニタリングの概要

- 対象：千代田区立九段生涯学習館（平成29年度実績）
- 方法：指定管理者制度第三者評価を行っている事業者（経営創研株式会社）による財務状況、現地聞き取り調査等による経営状況の分析
- 視点：財務状況、経営状況、課題及び改善点

2 モニタリングの流れ



3 経営・財務状況

(1) 施設利用状況(平成29年度)

総数
9,037件

(2) 平成29年度事業内容

(1) 指定事業

講座名	講座数	受講者数(人)
区民自主企画運営講座	8	695
人材バンク活用講座	7	318
生涯学習教養講座	4	259
ジュニアカレッジ	3	108
家庭教育学級	9	115
合計	31	1495

- ・子ども自然教室 9回 323人
- ・講師謝礼金助成 56団体
- ・パウチャー制度交付 410人
- ・生涯学習ガイドブック 2,000部発行

(2) 独自事業

講座名	講座数	受講者数(人)
九段Lカフェ	4	95
異世代交流事業	2	58
九段オープンラーニング	1	50
合計	7	203

(3) 自主事業

- ・すぼすスタディプログラム 39プログラム 1,441人
- ※人数は延べ人数です

(3) 施設の収支状況(平成29年度)

(単位:円)

項目	決算額	項目	決算額
指定管理料	88,413,172	人件費	51,087,187
施設利用料金	9,388,000	光熱水費	6,766,012
個別指定事業	3,196,700	消耗品費等	1,519,096
独自事業	507,970	修繕費	1,323,000
その他	215,210	役員費	2,165,969
合計(A)	101,721,052	委託費	10,808,640
		賃借料	389,558
		個別指定事業費	19,204,601
		独自事業費	1,573,200
		諸経費	2,346,513
		一般管理費	4,500,000
		合計(B)	101,683,776
収支差額(A)-(B)	37,276		

4 提言・アドバイス(事業の改善策)

(1) 運営業務

- ・千代田区の方針を踏まえ基本コンセプト、基本方針を設定し、事業計画を立て管理運営しています。「生涯学習の場づくり」「コミュニティ活動の支援」「人と人との交流」に向けた事業は、内容が充実しており、利用者からも好評です。
- ・生涯学習講座を企画し、区民の活動の場を提供しています。近隣の団体等と連携して地域行事をテーマに区民講座を開催し、地域文化の伝承に寄与しています。神田神輿の企画は、発信力強化、自らの魅力発露に繋がり、大きな成果が出ました。
- ・各事業について実施後に実績を評価して、次年度の企画で改善を図るよう努めています。個別の事業の評価基準を企画段階で作成し、実績評価すると効果が明確になり、次年度の展開を行いやすくなります。

(2) 財務状況

- ・収支管理は要求される水準を十分に満たしており、施設に対する本社指定管理施設所管部門、本社経理部門のサポートが収支の良好な管理運営に貢献しているものと思われます。
- ・会計システムから出力される収入関係資料の「売上一覧表」と、支出関係資料の「原価一覧表」に基づき施設にて収支報告書を作成し、施設と本社指定管理施設所管部門、本社経理部門とで収支関連情報を共有し、一体となってPDCAサイクルを回しています。
- ・収支状況については、29年度は若干の黒字を確保しています。30年度は人件費の増加により赤字の見込みですが、要因は一過性のもので、次年度への影響はないものと思われます。

(3) 利用者サービスの向上

- ・常に利用者の立場に立った対応を心がけた接遇サービスは好評です。アンケート結果では10段階で7割以上の方が8以上と高評価でした。
- ・車いす利用者の対応等テーマを決め、障がい者対応研修を実施し、高齢者の体調変化にも配慮しています。
- ・業務基準を上回る提案を100%実施している点は評価されます。
- ・「交流」をテーマにサークル活動の動画作成や懇親会で区民の交流を実現しています。